

平成 26 年度上期の業績について

平成 26 年 10 月 30 日

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、呉信用金庫の平成 26 年度上期の業績について、下記のとおり皆さまにお知らせいたします。

記

1. 主要勘定（単位：億円）

	平成 26 年度		
	上期	前期末比	増減率
預金積金	6,874	202	3.04%
貸出金	3,555	3	0.10%
有価証券	2,335	182	8.48%
預け金	1,389	32	2.39%
(参考) 預り資産	721	12	1.77%

預金積金は、商品内容の充実を図り、積極的な営業活動に努めてまいりました。この結果、前期末比 202 億円増加し、6,874 億円となりました。

貸出金は、地域のお客さまの資金需要やライフサイクルに沿った提案を行い、資金供給に取り組んでまいりました。この結果、前期末比 3 億円増加し、3,555 億円となりました。

2. 損益の状況（単位：百万円）

		平成 26 年度		
		上期	前年同期比	増減率
経常収益		6,494	50	0.77%
コア業務純益	資金利益	4,530	△ 225	
	役務取引等利益	135	△ 59	
	経費	3,980	△ 133	
コア業務純益		694	△ 145	△ 17.33%
業務純益	債券関係損益	50	△ 9	
		745	115	18.27%
経常利益	株式関係損益	51	△ 244	
	貸倒引当金戻入益	725	725	
	与信費用	-	△ 218	
経常利益		1,600	489	44.08%
当期純利益		1,174	507	75.99%

(経常収益)

貸出金利息（前年同期比 1 億 19 百万円減）や株式等売却益（同 2 億 44 百万円減）が減少したものの、貸倒引当金戻入益が発生したことなどにより、経常収益は 64 億 94 百万円と前年同期比 50 百万円の増収となりました。

(経常費用)

与信費用（前年同期比 2 億 18 百万円減）や経費（同 1 億 33 百万円減）の減少、国債等債券売却損・償却（同 88 百万円減）が発生しなかったことなどから、経常費用は 48 億 94 百万円と前年同期比 4 億 39 百万円の減少となりました。

(損 益)

この結果、経常利益は 16 億円と前年同期比 4 億 89 百万円の増益、当期純利益は 11 億 74 百万円と前年同期比 5 億 7 百万円の増益となりました。

なお、コア業務純益は 6 億 94 百万円と前年同期比 1 億 45 百万円の減益となり、業務純益は与信費用の一般貸倒引当金繰入額の減少（前年同月比 2 億 69 百万円減）により、7 億 45 百万円と前年同期比 1 億 15 百万円の増益となりました。

3. 不良債権額、不良債権比率（単位：百万円、％）

	平成 26 年度	
	上期	前期末比
不良債権額	20,980	△ 1,281
不良債権比率	5.87	△ 0.36

不良債権（金融再生法ベース）の合計額は 209 億 80 百万円と、前期末比 12 億 81 百万円減少し、不良債権比率は 5.87%と、同 0.36 ポイント低下しました。

4. 自己資本額、自己資本比率（概算値 単位：百万円、％）

	平成 26 年度	
	上期	前期末比
自己資本額	40,602	423
自己資本比率	12.88	0.06

自己資本額は 406 億 2 百万円と、前期末比 4 億 23 百万円増加し、自己資本比率は 12.88%と、同 0.06 ポイント上昇しました。

以 上